

# 杉の子だより

NO.2  
令和5年5月15日発行  
ちくさ杉の子こども園  
園長 平瀬 晶子

さわやかな風に、暖かい日差し。外遊びやお散歩が楽しい季節になりました。入園・進級から1ヶ月が過ぎて、園での生活にもずいぶん慣れてきました。緊張も和らぎ、自分のことは自分でしようとする姿が多く見られるようになってきています。

4月27日の参観日にはたくさんの方々に来園していただきありがとうございました。家庭では見せることのない姿をみていただくことができたでしょうか？張り切っている子、恥ずかしそうにしている子など様々でしたが、子ども達もとても喜んでいました。一人一人が自分が大きくなったと感じられるよう関わり、時にはトラブルになりながらも友達との関係をつかっていこうとする姿を支えていきたいと考えています。

5歳児は、天気の良い日に千草の農道へ出掛けました。目的はよもぎ摘み。新芽をとるように声を掛けると慎重に摘むことができたようです。5月の給食のメニューで、よもぎ団子を取り入れてもらいおいしく食べました。この季節ならではの遊びを楽しんでいる子ども達です。今後さらに、周りの自然や環境に目を向けていきたいと考えています。



## 鮎の放流

千種川漁業協同組合千種支部の方々のご厚意で、メロン組(5歳児)が鮎を放流する体験をさせていただきました。神戸新聞とええとこ通信の取材を受けました。



大きなトラックにはたくさんの鮎が!!



「うわあ〜いっぱいおるなあ〜」



興味津々、準備ができるまで待っています。



大きくなってね!!!



4月23日(日)神戸新聞西播ページに掲載されました。



### 元気に育てアユの稚魚

宍粟・千種川 こども園の13人放流

千種川流域のアユ漁解禁。栗市千種町産の複合施設「アユの里」を前に、川に「アユ」を放流する準備が、穴開かれた認定子ども園ちくさ杉の子こども園で行われました。

千種川にアユを放流する子どもたち(左から)の園児13人が、体長15センチのアユを放流し、元気いっぱい泳ぐ様子を見守った。

千種川漁業協同組合(上郡町)が毎年、県外で養殖されたアユを放流する。2023年度は千種川流域全体で、計約60万匹の放流を計画する。

子どもたちは、バケツ内を泳ぎ回る大量のアユを見て「きゃ〜」と大歓声。バケツを傾けて川に放流すると、アユたちは流れに逆らわずに力強く上流に進んでいった。同園の番手智帆ちゃん(5)は「1匹いっぱい食べて元気に育つといいな」と話しかけて、アユの成長を応援していた。

千種川流域のアユ漁は12月15日まで。同漁協組合員以外は手釣りが禁止されている。問い合わせ先は、同組合の079-1000-0100(和)。



## こいのぼり



今年も園庭で元気に泳いでいるこいのぼりを見て、各クラスが制作をしています。5歳児は、協同作品で大きなこいのぼりも作りました。「メロン組が作ったこいのぼり見て!!」という子ども達の言葉に「僕が作った」「私が作った」ではなく、友達と一緒に力を合わせて作ったという表現に成長を感じました。



こいのぼりを捕まえて嬉しそう。もも組(2歳児)



ハサミを上手に使っています。りんご・オレンジ組(3・4歳児)



友達と仲良く制作中。もも組(2歳児)



「みて!みて!」元気に泳ぐこいのぼり。メロン組(5歳児)



参観日では、うろこ作りをみていただきました。メロン組(5歳児)

## 内科健診

本園では5月と10月、園児全員を対象に内科健診を行います。健診後、結果をお知らせしますので、お子様の健康状態を把握していただき、再検査や治療などが必要な場合は、園医やかかりつけの医師の診察を受けていただきますようお願いいたします。

## 5月の行事

- 2日 身体測定
- 10日 幼年消防クラブ任命式
- 16日 尿検査
- 17日 尿検査予備日
- 誕生会
- 18日 内科健診
- 19日 弁当日
- 20日 一斉オープンスクール
- 22日 幼稚園部振替休業日
- 23日 警察隊のマーチング鑑賞
- 26日 うさちゃんクラブ発会式

## 6月の予定

- 1日 善意の日パレード
- 2日 身体測定
- 5日 避難訓練(引き渡し訓練)
- 14日 歯科健診
- 16日 弁当日
- 21日 誕生会
- 23日 講師招聘園内研修会



※予定がかわることもありますのでご了承ください。

## 善意の日パレード

6月1日(木)

### 出発場所

千種高校隣広場に9時45分集合後、交通ルールを確認してスタートします。

### 終了場所

☆3・4歳児……栄々人來広場  
☆5歳児……JAハリマ